

長瀬町 新型コロナウイルス感染症対策関連事業

長瀬町では、令和3年度3月補正予算を編成し、新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金を活用し、新たな施策を実施します。

実施事業

施策名・内容

① 町ブランディング事業

アフターコロナを見据えたアウトドアのまちづくり事業における拠点整備のため、プール跡地等を活用した新規事業者の参入を図り、公募で事業者を選定します。新たな町の賑わいを創出し町の活性化を図ります。

② 観光トイレ改修事業

新型コロナウイルス感染症対策として、観光トイレの洋式化し、洗浄ボタン等を非接触型とするなどの改修工事を実施します。

③ 地域防災計画改定事業

新型コロナウイルス感染症の現状を踏まえ、災害時における感染症への対応や関係機関との連携のほか、避難所での実務的な感染症対策等を取り入れ、ウィズコロナに対応した計画とします。合わせて職員初動マニュアルも改定します。

※上記の他、新型コロナウイルス感染症対策として、保健センター空調設備改修事業、社会福祉協議会情報通信環境等改善事業費補助事業、議場等の感染予防対策、アフターコロナを見据えた庁内の検討会を実施していきます。

実施した事業

施策名・内容

① 観光活性化支援事業

観光協会が観光資源の周辺に無線放送設備及びカメラを設置し、混雑状況等を把握して、観光客に注意喚起放送を行うことでより安心安全に観光を楽しんでもらうようにしました。また、アフターコロナを見据え、観光協会ホームページ内に着地型旅行紹介サイト等の開設をすることにより、地域経済の活性化に対する取り組みを実施しました。

② 町内商工事業者支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響で経営が苦しい商工会会員の年会費を1年間免除し、その免除分を事業用に活用してもらうよう、商工会に1年分の年会費を補助しました。

③ 避難所における新型コロナウイルス感染症対策事業

災害時の分散避難を推進するため長瀬地区コミュニティ消防センターにエアコン等の整備を行いました。